

主な会費の使い道は？・・・地域福祉活動を推進するための事業に活用されます。
令和3年度は次の事業を計画しています。



- ・三本木支所だより発行事業 ・小地域福祉活動助成事業 ・見守りフォローアップ研修
- ・ひとり暮らし高齢者敬老事業 ・ふたり暮らし高齢者交流事業
- ・100歳の方への花束贈呈事業 ・ひとり暮らし高齢者安否確認事業 ・福祉のつどい事業
- ・福祉体験学習支援事業 ・ハッピースクール事業 ・親子わくわくクリスマス事業
- ・ママとキッズの「きらきらクラブ」事業 ・三松鹿ふれあいレクリエーション事業 など

三本木地域福祉推進委員会委員の紹介

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日

地域内の総合的な福祉の充実及び発展を図るため、福祉活動や福祉サービス、地域内の住民福祉ニーズの集約及び福祉に関する調査研究を行います。よろしくお願いします。

○委員（16名） 委員長 千葉六郎、副委員長 石田耕作、副委員長 伊東 仁
委員 横山 廣、委員 稲村ふさ子、委員 及川幸子、委員 加藤牧子、委員 結城文雄
委員 相澤清志、委員 門脇陽一、委員 手代木 悟、委員 三浦俊彦、委員 村田澄二
委員 寺岡清光、委員 荒木マサ子、委員 及川みや子（敬称略）

あたたかい善意ありがとうございます！

大切に使わせて頂きます。

（令和2年12月～令和3年4月）

○ 高橋 弘様

30,000 円

○ 三本木地域ひまわり生産加工組合

組合長 小澤茂勝様 5,542 円

- 匿名 介護用品 4 点
- 匿名 介護用品 12 点
- 匿名 介護用品 1 点
- 高木真美様 玄米 30 kg、タオル 55 枚
- 早坂和幸様 マスク 430 枚、手袋 1 箱



高橋様には毎年3万円を12年連続してご寄附頂いております。

何かお困りのことはございませんか？

65歳以上の高齢者や、そのご家族の介護に関するご相談をお受けします。（特定の疾病により介護状態となられた40歳以上の方を含みます。）住み慣れた地域や家庭での生活が続けられるよう必要な介護サービスや、その他のサービスが受けられるよう、三本木居宅介護支援事業所では、5名のケアマネージャーがお手伝いをさせて頂いています。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

大崎市社会福祉協議会

三本木居宅介護支援事業所

☎ 52-5535

事務所は、三本木総合支所、保健福祉センター1階にございます。



新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。